

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	学校安全推進事業		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者	学校健康教育課長 大路 正浩	
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度・未定		担当課室	学校健康教育課				
会計区分	一般会計		政策・施策名	確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり II-4 健やかな体の育成及び学校安全の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	学校保健安全法第3条		関係する計画、通知等	・学校保健法等の一部を改正する法律案に対する附帯決議 (平成20年6月10日参議院文教科学委員会) ・教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年、学校内外における子どもの安全を脅かす事件・事故が発生しており、子どもの安全を確保することが重要な課題となっている。このため、教職員や児童生徒の学校安全に対する意識の向上等を目的とする防犯教室等の開催を推進し、通学路を含めた学校における子どもの安全確保を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	教職員や児童生徒の防犯、交通安全に対する意識の向上等を目的とする防犯教室、交通安全教室の開催を推進するため、各教室の講師となる教職員等を対象とした講習会を実施するとともに、応急手当に必要な技能として、心肺蘇生法(AEDの取扱いを含む。)の実技講習会を実施する。 また、児童の防犯意識の向上等を図るため、児童向けパンフレットを作成・配布する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	56	40	52.3	203.8	220.6	
		繰越し等	△ 27	△ 3	△ 2.0			
		計	-	-	-			
	執行額	29	37	50.3	203.8	220.6		
	執行率 (%)	28.6	33	31.6				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	教職員や児童生徒の防犯、交通安全に対する意識の向上等を図る事業であり、定量的な成果目標等を定めることは困難。		成果実績	—	—	—	—	
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	防犯、交通安全教室及び心肺蘇生法実技講習会の開催数		活動実績 (当初見込み)	回	154 (329)	148 (224)	136 (164)	— (208)
	児童向けパンフレットの作成・配布		活動実績 (当初見込み)	部	2,543,900 (2,290,000)	2,510,465 (2,250,000)	2,424,800 (2,250,000)	— (2,220,000)
単位当たりコスト	66,932 (円/回)		算出根拠	単位コスト=防犯、交通安全教室及び心肺蘇生法実技講習会の開催経費(9,102,780円)/開催数(136回)				
	4 (円/部)		算出根拠	単位コスト=児童向けパンフレットの作成経費(8,641,500円)/作成部数(2,424,800部)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	6.2百万円	8.2百万円					
	職員旅費	0.2百万円	3.5百万円					
	委員等旅費	5.2百万円	7.8百万円					
	教職員研修費	31.7百万円	33.9百万円					
	初等中等教育等振興事業委託費	160.5百万円	167.2百万円					
	計	203.8百万円	220.6百万円					

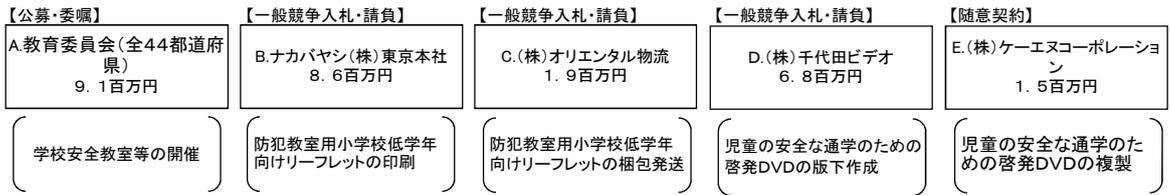
事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	本事業は、教職員や児童生徒の防犯、交通安全に対する意識の向上等を図るため、防犯教室、交通安全教室の講師となる教職員等を対象とした講習会の実施や児童向けパンフレットの作成を行うものであり、国として実施していく必要がある。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	—	支出先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で公募及び一般競争入札を実施しており、その妥当性や競争性を確保した。不用率が大きくなっている理由は、安全教室等における講師の謝金辞退や、各教育委員会における入札等によるコスト削減により、執行額が交付決定額を下回ったためである。			
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○				
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○				
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	本事業で作成した「防犯教室用小学校低学年向けリーフレット」、「児童の安全な通学のための啓発DVD」を全国に配布し、児童の防犯・安全意識の向上等のための活用を図っている。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○				
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○				
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—				
点検結果	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の執行状況に係る点検方法については、事業完了報告書等の証拠書類により適切な執行が行われているか確認している。 ・不用率が大きくなっているが、平成25年度事業においては、事業内容・予算積算を精査し、より効率的・効果的なものとなるよう、事業の見直しを行っている。 					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	1. 事業評価の観点:この事業は、子どもの安全を確保することが重要な課題となっているなかで、教職員や児童生徒の学校安全に対する意識の向上等を目的とする防犯教室等の開催を推進し、通学路を含めた学校における子どもの安全確保を図る事業であり、予算執行状況の観点から検証を行った。					
	2. 所見:この事業は、平成24年度決算において不用額が生じていることから、不用額が生じた原因を分析した上で、予算執行の実績を適切に概算要求に反映すべきである。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	本事業については、支出先の選定に当たって、十分な公告期間を確保した上で公募及び一般競争入札を実施しており、その妥当性や競争性を確保している。その結果、契約価格が当初の予定を下回ったものと分析しているが、平成26年度以降も同様の取組を継続して実施するものとし、平成24年度決算で生じた不用額を踏まえ、また、一定の成果を得られた「総合的な通学路の安全対策推進のための調査研究」を廃止し、概算要求に▲92百万円反映した。					
備考						
○学校保健法等の一部を改正する法律案に対する附帯決議(平成20年6月10日参議院文教科学委員会) http://www.sangiin.go.jp/japanese/gianjoho/ketsugi/169/f068_061001.pdf						
○教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定) http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/index.htm						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0097/0098/0099	平成23年	0325	平成24年	0346

文部科学省

31.6百万円

委員等旅費 0.7百万円
その他 0.5百万円
教職員研修費 2.5百万円 } を含む

〔学校安全教室等の開催及び児童の安全な通学のための教育教材の作成・配布等〕



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.大阪府教育委員会			E.(株)ケーエヌコーポレーション		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	※1件百万円未満のため省略		啓発教材複製費	児童の安全な通学のための啓発DVDの複製	1.5
計		0.0	計		1.5
B.ナカバヤシ(株)東京本社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	防犯教室用小学校低学年向けリーフレットの印刷	8.6			
計		8.6	計		0
C.(株)オリエンタル物流			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
通信運搬費	防犯教室用小学校低学年向けリーフレットの梱包発送	1.9			
計		1.9	計		0.0
D.(株)千代田ビデオ			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
啓発教材作成費	児童の安全な通学のための啓発DVDの版下作成	6.8			
計		6.8	計		0

支出先上位10者リスト

A. 学校安全教室の推進

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪府教育委員会	交通安全教室、心肺蘇生法実技講習会を府内3か所で開催。	0.7	委嘱	—
2	京都府教育委員会	防犯教室、交通安全教室を府内2か所で開催。	0.5	委嘱	—
3	和歌山県教育委員会	防犯教室2回、交通安全教室4回、心肺蘇生法実技講習会2回を開催。	0.4	委嘱	—
4	秋田県教育委員会	防犯教室を開催。	0.4	委嘱	—
5	北海道教育委員会	防犯教室、交通安全教室、心肺蘇生法実技講習会を道内3か所で開催。	0.4	委嘱	—
6	福岡県教育委員会	交通安全教室3回、心肺蘇生法実技講習会2回を開催。	0.4	委嘱	—
7	兵庫県教育委員会	防犯教室、交通安全教室を同日開催。	0.4	委嘱	—
8	三重県教育委員会	防犯教室を県内3か所で開催。また、交通安全教室も開催。	0.3	委嘱	—
9	東京都教育委員会	防犯・防災・交通安全の内容を含む学校安全教室を7回開催。	0.3	委嘱	—
10	埼玉県教育委員会	防犯教室・心肺蘇生法実技講習会を開催。また、交通安全教室も2か所で開催。	0.3	委嘱	—

B. 防犯教室用小学校低学年向けリーフレットの印刷

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ナカバヤシ(株)東京本社	防犯教室用小学校低学年向けリーフレットの印刷	8.6	5	77.85%

C. 防犯教室用小学校低学年向けリーフレットの梱包発送

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)オリエンタル物流	防犯教室用小学校低学年向けリーフレットの梱包発送	1.9	1	98.90%

D. 児童の安全な通学のための教育教材DVDの版下作成

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)千代田ビデオ	児童の安全な通学のための啓発DVDの版下作成	6.8	4	86.58%

E. 児童の安全な通学のための教育教材DVDの版下作成

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ケーエヌコーポレーション	児童の安全な通学のための啓発DVDの複製	1.5	随意契約	—